

(参考) 第1回日ウズベキスタン共同作業部会

1 概要

- 平成27年10月の安倍総理のウズベキスタン訪問時に、農業・食料分野における協力関係の強化を目的に覚書を締結。これに基づき、第1回日ウズベキスタン共同作業部会を平成28年3月15日にタシケントで開催。両国政府、農業・食品関係企業、関係機関、日本国大使館の代表が出席。
- ウズベキスタン農業水資源省より、①農業の現状と潜在力、②農業協力の優先分野、③人材開発と科学技術での協力、④民間から日本企業との連携について説明。日本側より、投資環境整備の重要性や民間企業が有する技術を活用した貢献の可能性等について説明。
- 今回の議論を踏まえ、今後、具体的な成果を追求していくことを確認するとともに、次回の会合の詳細については、外交ルートを通じて調整していくことを確認。

2 出席者

- 日本側: 在ウズベキスタン日本国大使、農水省参事官、JIRCAS、JICA、JETRO、農業・食品関係企業等(※)の代表

※ IHIスター、IHI、富士通、HIT、九州食品流通科学研究所、JIG、ジャテコ、清水建設、丸紅、ミャンマー経済投資センター(共同通信)

- ウズベキスタン側: 農業水資源省副大臣、同副局長及び民間企業の代表

